

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度 第1回公民館運営審議会
開 催 日 時	平成30年5月30日(水) 午前10時～11時50分
開 催 場 所	所沢市立吾妻まちづくりセンター公民館ホール
出 席 者 の 氏 名	柳下高明、鹿島正之助、内野信行、中里市三、荒川哲夫、三原由紀子、 本橋賢一、梁瀬正明、高柳進、浅田衛、田中雅文、倉持伸江
欠 席 者 の 氏 名	堺 俊彦、伊藤賢治、藤野邦夫
説明者の職・氏名	
議 事	(1) 昨年度の公民館事業について (2) その他 ・企画運営委員会等の活動について
会 議 資 料	資料1 中央公民館「避難訓練コンサートチラシ」 資料2 松井公民館「はらぺこコックさん」・「子ども音楽祭」各資料 資料3 山口公民館「昼食会」・「みんなで踊ろう夏祭り」・「古文書「山口詣」を読む」各チラシ
担 当 部 課 名	教育長 内藤隆行、教育総務部長 美甘寿規、教育総務部次長 師岡 林、 中央公民館長 内堀耕介、富岡公民館長 鈴木健、吾妻公民館長 比留間嘉浩、 柳瀬公民館長 橋本浩志、松井公民館長 森田喜良、新所沢公民館長 澤田孝 男、三ヶ島公民館長 森澤宣行、山口公民館長 仲 正之、新所沢東公民館長 足立 啓、並木公民館長 阿部美和子、生涯学習推進センター所長 倉富恵理 子、社会教育課長 稲田里織、主査 守野 豊、主査 石井のぶ江、臨時職員 田 中和子 教育総務部社会教育課 電話 04(2998)9242

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
教育長	<p>【1 開会】 社会教育課長の司会により開会した。</p> <p>【2 あいさつ】 《教育長・委員長あいさつの後、4月1日付の人事異動による新たな公民館長（富岡、新所沢東、柳瀬）の自己紹介を行う。その後、委員長の進行により協議に入った。》</p>
委員長	<p>【3 議事（1）昨年度の公民館事業について】 それでは中央公民館、松井公民館より、昨年度の公民館事業の報告をお願いしたい。</p>
各館長	<p>《資料に基づき、中央公民館長から「避難訓練コンサート」について、松井公民館長から「はらぺこコックさん」「松井子ども音楽祭」について報告》</p>
委員長	<p>ただ今の報告に対して何か補足や質問はあるか。</p>
委員	<p>公民館事業報告集の数字の見方（回数、定員延べ人数）が分からない。</p>
事務局	<p>各公民館によって数字の入れ方が違うところがある。次年度からは統一していきたい。</p>
委員	<p>3点質問がある。 中央公民館の「避難訓練コンサート」の内容が知りたい。どのように避難訓練を行うのか。 松井公民館は子どもや子育て支援事業の割合が多いが、これは市公民館全体の方針なのか松井だけなのか教えていただきたい。 事業報告集に満足度の項目があるが、どんなアンケートの項目なのか教えてほしい。</p>
中央公民館長	<p>来場者にはお伝えせずにコンサート中に突然アラームが鳴り、演奏を中止しシアターサポスタッフの誘導の下に安全な広場に来場者と演奏者が避難する。 満足度については事業終了後5段階評価のアンケートを取っている。</p>

委員	避難訓練終了後、戻ってきて演奏の続きを聞くのか。
中央公民館長	戻ってきて、最後までお楽しみいただく。
委員	演奏者の方にはこの辺でアラームが鳴ると伝えてあるのか。
中央公民館長	演奏者の方も避難の対象になっているので、伝えていない。
松井公民館長	子どもや子育て支援事業の割合が多いように見えるが、他の館でもやっていると 思う。特に意図的に多くしているわけではない。
委員長	市として子育て関係事業を推奨しているということはないのか。
社会教育課長	子育て講座については、各公民館に取組を依頼している。新所沢東地区は児童館がないという背景から子育て支援を公民館が担っており、子育て支援や家庭教育関係の事業が充実している。
委員長	満足度についてはどうか。アンケートのようなものは取っているか。 私が知るところでは、5段階評価ぐらいで丸を付けるもので自由記述欄があるものが多いのではないかと思う。
吾妻公民館長	講座終了後に参加者にアンケートを取っている。5段階評価で自由記載欄がある。いろいろご意見をいただくので参考にしている。
委員長	次に、小手指公民館、富岡公民館、吾妻公民館から報告をお願いしたい。
各館長	《小手指公民館長から「小手指知っ得サロン」について、富岡公民館長から「第60回富岡地区体育祭」について、吾妻公民館長から「音楽ひろば・あずま」・「吾妻教養講座 地域一受けたい授業」・「介護講座 もしも家族が倒れたら」・「あづまっこ自習室」について報告》
委員長	ただ今の報告に対して何か補足や質問はあるか。
委員	小手指公民館「知っ得サロン」について、テーマの設定はどのようにやっているのか。

小手指公民館長	テーマの設定については、講座終了後のアンケートを参考に職員で話し合い決めている。
委員長	柳瀬公民館、新所沢公民館、三ヶ島公民館から報告をお願いしたい。
各館長	《柳瀬公民館長から「麦まきから食卓まで」について、新所沢公民館長から「広報講座」について、三ヶ島公民館長から「元気大学」・「体育館子ども開放事業」について報告》
委員長	ただ今の報告に対して何か補足や質問はあるか。
委員	体育館子ども解放事業は子どもの居場所づくりということで、運営委員会に小・中学校長にも入っていただき、小・中学校と公民館の絆を強く持っている。子どもたちへの参加要請をお願いしたり、スポーツ体験の講師についてはサークルの方に指導をお願いしている。
委員	三ヶ島公民館というのは、まちづくりセンターの中の公民館か。三ヶ島地区はまちづくり協議会はあるのか。
三ヶ島公民館長	まちづくりセンターの中に公民館があり、公民館事業を行っている。 三ヶ島では三ヶ島まちづくり推進会議ということで、平成24年3月にまちづくり協議会が設立された。
委員	柳瀬公民館「麦まきから食卓まで」について付け加えたい。 一年の作業の中で、子どもは11月の麦蒔き、収穫祭、6月の麦刈り、脱穀、と部分的に1、2回しか関わっているので、なぜいつの間にか麦が粉になっているのか等分らないことも多いのではと思った。麦刈りでの鎌の使用や機械での脱穀作業では子どもたちが怪我をしないように気を遣った。
委員	事業は行政の会計年度に合わせて6月から11月だが、11月から6月というように組むやり方もあると思う。11月の麦刈りから始めて麦踏みを経て年度末まで何回かやり、年度明けに関わった子どもたちに改めて申し込んでもらって6月に収穫からうどん作りまですると、もっと子どもたちが地元の産物である麦について理解するのではないか。

委員長	山口公民館、新所沢東公民館、並木公民館長から報告をお願いしたい。
各館長	《山口公民館長から「ふれあい昼食会」・「みんなで踊ろう夏祭り」・「古文書「山口詣」を読む」について、新所沢東公民館長から「子育て学級「トコトコクラブ」」・「なつやすみこどもひろば」について、並木公民館長から「節句を祝う ちりめん細工」について報告》
委員長	ただ今の報告について補足や質問等はあるか。
委員	新所沢東公民館の「なつやすみこどもひろば」で高校生が講師をしており、とてもいい形だと思った。こういった形で中高大学生など若い世代の世代間交流が広がるとよい。
委員長	ここで、全体を通して倉持副委員長よりご意見ご質問などあればお願いしたい。
副委員長	<p>こうしてすべての公民館の事業報告を一度に聞く機会はあまりないので、興味深く聞かせていただいた。地域で特性があるのでまとめるのは難しいが、それぞれの強みを生かしながら事業を展開している。</p> <p>公民館は利用していない人には縁遠いものだが、新所沢での広報についての学習、富岡の事業の動画をホームページなどで見られるようにするという工夫は、裾野を広げていく上で良いと思った。今の時代は、誰でも情報を得られて目で見て分かることが大事になってくる。</p> <p>吾妻では図書館との連携、柳瀬では多様な団体と連携した「麦刈りから食卓まで」の紹介があったが、地域の様々な団体と連携協力して事業を進めていくことの大切さを学んだ。</p> <p>社会教育事業は「自前事業からの脱却」とここ数年言われて久しいが、公民館の中だけで抱え込むのではなく、企画、実施、評価の段階で周りを巻き込むことによって事業の可能性、持続性も広がっていくと思う。</p> <p>また、三ヶ島の体育館子ども解放、新所沢の高校生の活用など、利用団体・サークルを活用した報告が多くあった。利用団体も高齢化など課題を抱えていると思うが、公民館が持っている人的資源を活用し、相互にメリットがあり次の世代に繋げていくというのも公民館らしい活動と思った。利用者、参加者を巻き込みながら、企画の段階で参加してもらい講座自体を魅力的にしている。公民館活動は市民参加が一番し易いものである。</p> <p>講師も地域人材を活用した公民館が多かった。運営費、事業費の問題もある</p>

副委員長 (続き)	が、比較的長い期間続けて行う講座がないが、学んだ成果を次にどう繋げていくかを考えながら、いい事業を繰り返していくということも大事である。マンネリ化や参加者の固定化の課題もあるので、どのように広げていくのかも考えていかなければならない。
委員長	どの公民館も自慢することがあるが、他の公民館にも広げて発展していったほしい。
委員	各公民館が社会教育の中心として多くの活動を行っていることが分かった。学校の立場では、子どもの教育は学校だけで行っているわけではないと思っている。公民館では、土曜日曜、長期休暇を使って様々な事業を行っていただき、ありがたい。世代を超えた交流などは、学校が行っていることとは違う特色があると感じた。柳瀬公民館の「麦まきから食卓まで」も学校でできることではない。学校教育でできることは学校で、また地域の社会教育現場でしかできないことは公民館でやっていくことが、連携とともに必要なことと感じた。
委員長	<p>【3 議事 (2) その他 企画運営委員会等の活動について】</p> <p>それぞれの公民館で名称が違って企画運営委員会のようなところがあると思うが、活動に参加された方がいたら、ご報告いただきたい。</p>
山口公民館長	サークルにはメンバーの高齢化、人数の減少の問題もあり、サークル連絡会の会長と話をし、何とかサークルを盛り上げられないかということで、サークル活動紹介のための「サークルフェア」を開催する予定。就職説明会のようなイメージで、自由に普段のサークル活動を見学できるように出入りを自由にする。
柳瀬公民館長	5月10日に黄林閣の火炊き <small>(^{くんじょう}薫蒸)</small> があり、新聞、テレビ等で報道された。これを機会に、柳瀬郷土民俗資料保存会の方と共催で、毎月第2木曜日に行われる火炊き <small>(^{くんじょう}薫蒸)</small> の様子を見に行く体験、講座等も考えている。
委員長	<p>議事進行を事務局にお返しする。</p> <p>《議事については以上で終了。議長に代わり、進行は事務局が務めた。》</p>

<p>事務局</p>	<p>【4 報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三ヶ島公民館空調設備改修工事について 公民館は9月から来年3月末まで休館になる。 地区体育館は、9月11月の一部、1月から3月末まで休館になる。 窓口グループ(出張所)は、9月下旬から11月末まで閉鎖 ・成人のつどいについて 三ヶ島地区は三ヶ島中学校体育館で行う。 並木地区はこれまでの会場、市民文化センター・ミューズ工事のため、並木まちづくりセンターを会場に行う。
<p>副委員長</p>	<p>【5 閉会】</p> <p>《副委員長あいさつにて閉会》</p>